

コミュニティ・スクール 地域学校協働本部合同だより

今年度もコミュニティ・スクール（CS）と地域学校協働活動は、連携して「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。お互いに情報交換をしながら、地域の皆さんと一緒に「ふるさとの大地に輝く氷川っ子」の応援をします。

初任者研修（地域理解研修）

7月25日、今年度採用された町内小中学校の先生に向けた研修が行われ、CSと地域学校協働活動の取り組みを説明しました。地域の皆さんの熱意や協力体制が分かり、改めて地域の皆さんのあたたかさを感じ、地域連携をもっともっと大事にしていきたいとの意見が聞かれました。



1学期のそれぞれの学校生活を振り返り、地域との連携について意見を交換しました。



フィールドワークに出かけ、町の自然、歴史、文化に触れました。

「『CSの日』・オータム交電会」 に向けて地域で学ぶ

竜北中学校区拡大CSでは、今年度も中学生が氷川町の魅力を小学生に伝えます。中学生が氷川町の文化や歴史などそれぞれのテーマについて学びを深めるため、地域の専門家に会って話を聞きます。地域学校協働活動推進員が段取りをし、CS委員と中学生がスムーズに活動をしていけるようつないでいます。



吉本地区の青貝（文化財指定の大太鼓）の話聞き、実際にたたいてみました。



大野窟古墳の前で詳しい説明を聞きながら、質問をして理解を深めます。

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859
氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内） ☎0965-52-5860

15の春を輝かせるために ～竜北中学校区拡大CSの取り組み～

竜北中学校区では、西部小学校、東小学校の2校と本校のCS（コミュニティ・スクール）委員で構成された中学校区拡大学校運営協議会が、「15の春を輝かせるために」をテーマに活動しています。今年度は11月4日（土）に「ふるさと氷川の魅力を中学生が小学生に伝える」授業を各小学校で行います。



記録更新！声援を力に変えて

夏季休業中、4、5、6年生を対象に水泳教室が行われました。子どもたちのやる気も十分でしたが、それを上回るほど先生たちもやる気に満ちあふれていました。記録会では、応援を力に変えて全員が自己最高記録を達成することができました。真剣に取り組んだからこそ、最高の笑顔で終えることができたと思います。



芸術の魅力満喫！

7月10日、沖縄民謡・踊り（カチャーシー）を鑑賞しました。3人組のイチャリバーズの演奏と歌声で、会場は一気に沖縄の伝統と文化に包まれました。子どもたちもかけ声や振り付けを真似しながら、一緒に曲に参加しました。鑑賞後は、「元気になりました」「優しい気持ちになりました」などの感想が聞かれました。



氷川っ子

スクールニュース

各校の「氷川っ子」の取り組みを紹介します。

すべての子どもに読書の喜びを！

本校は、読書活動に力を入れています。週1回の竜の子お話会による読み聞かせや、週2回の朝読書に加えて、図書委員会も読書数目標を「見える化」して廊下に掲示しています。また、学校運営協議会は「CSおすすめの本」を発行、PTAは読み聞かせヒーロー・オハナシマンの坂本健一さんによる「親子ふれあい読書講演会」実施しました。今後も読書活動日本一を目指して取り組んでいきます。



地域での学び！2年生職場体験実施！！

7月12、13日、2年生40人が、職業体験学習として町内21の事業所などでお世話になりました。仕事のやりがいや厳しさ、得られるものなどを直接肌で感じる貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。もうすぐ中学生生活の折り返しを迎える2年生、これからも大きく成長してくれることが楽しみです。

